

藤江のまちだより

第19号
令和7年12月28日
藤江校区まちづくり協議会

「つながる場づくりで対話から共創へ」

去る10月24日、明石市民広場に於いて明石市主催「対話と共創のまちづくり全国」の仕掛け人大集合」に出席し、藤江校区のまちづくりの取組について紹介して参りました。

山電藤江駅の工事が本年10月より始まりました。住民4人の会話から山陽電車藤江駅の活性化プロジェクトを立ち上げ、市、鉄道会社と協働して駅南改札口設置とバリアフリー化にこぎつきました。

また、要望書を提出した際に交わした会話がきっかけとなって駅舎の空き室を活用した居場所（駅前オアシス）を開設、更にオアシスでの対話が多方面の新たな活動に繋がっていることなどを紹介しましたが、このような取組を通じて、自分達の藤江を創る。これが藤江校区まちづくり協議会の特徴であり、私達の活力の源泉がここにあることをこの度の発表を通じて強く感じた次第です。

年間利用者約7800人の西のオアシスに対して東の活動拠点であるコミセンでも対話を繋げるつどい場活動を進めています。

健康体操、歌声喫茶や寄せ植え教室等園芸活動などに加えて、コミセン和室にも机と椅子が入りました。ここで図書コーナーも設けて地域の皆さんに開放したく準備を進めています。

集う場所があり、さりげなく話す日常の中からまちづくりのヒントが溢れています。「その一言を漏らさず、笑顔で対話。」これが仕掛けの極意。みなさんの対話から住み良い藤江を一緒に創りましょう。

地域の皆様方には引き続き藤江校区まちづくり協議会の活動にご理解とご協力を賜りますようお願い致します。

会長 大野 美代子

10/1 東播磨県民局に 県道718号線改修に係る要望書を提出

藤江校区を東西に横断する県道718号線について、現状に於ける通学路の問題、災害時の問題、日常生活上の問題をあげ、早急に改善して頂くよう校区まち協と16自治会、藤江小学校等の連名で兵庫県知事と東播磨県民局長宛てに要望書を提出致しました。

特に通学路について、県道は危険であるとの判断から長きに亘りその南に位置する明石市道を通学路として利用してきましたが、この市道も近年児童数の急激な増加に伴い、危険と隣り合わせの状況であり、今般、このような通学路事情を訴え、早期の県道の改善を求めました。



11/28 明石市長宛て西明石方面への交通アクセス改善に係る要望書を提出

藤江小学校の東に位置する東松江、西松江、藤江東地区自治会に於ける公共交通機関は、現在、明石市の数少ない神姫バスのみで、西明石方面への公共交通アクセスが全く無いことから、今般、当該自治会と藤江校区まちづくり協議会の連名で明石市宛てに要望書を提出しました。

第27回「兵庫県人間サイズのまちづくり奨励賞」を受賞

11月19日、藤江まち協は兵庫県より「人間サイズのまちづくり奨励賞（花緑部門）」を受賞しました。

これは、花壇づくり、サロン活動などを通して、地域のつどい場づくり、活性化に貢献している「藤江駅前オアシス」の活動が評価されたものです。これも、多くのボランティアの皆様の協力があったことと、感謝申し上げます。

（編集委員一同）



新企画 ふじえまちの学芸会 開催！

楽器の演奏、歌に手品。藤江のみんなで作る学芸会、ぜひぜひ観に来てくださーいね！

ふじえまちの学芸会
大人も子どもみんなが楽しめる学芸会、演劇したり、踊ったり、あなたも発表しませんか？
出演者大募集！
日時 2026年1月31日（土）13時～16時
対象 藤江まち協に賛同のある方
会場 ふじえコミセン体育室
ふじえコミセン内（学芸会）準備委員会
TEL 078-939-4900

出演者の募集は終了しました。
たくさんのご応募ありがとうございました！

おたのしみビンゴ大会もあります！
チラシのビンゴカード引換券を持ってきたね

藤江まち歩き 新しくなった和室をご利用ください！

この度、藤江小コミセン1階の和室に、新しい会議用の机9台とイス20脚が導入されました！

柔軟な使い方ができる新しい備品

新しく入った机は、通常は2人がけの会議机として使えますが、机を2台合わせることで6人がけの大きなテーブルとして利用可能です。

- ＊会議や研修はもちろん、自治会やサークルの会合
- ＊サロン活動やお茶会など

多様な用途にご利用いただけます。

どなたでも利用しやすい環境に

これまで、階段しかない2階の会議室をご利用いただくのが難しかった方や、畳に座るのが難しかった方もいらっしやったかと思います。

1階の和室であれば、移動や着座の負担が軽減され、より多くの方に楽にご利用いただけるようになりました。地域の皆様の交流や活動が、この新しい設備によってさらに活発になることを願っています。

ぜひこの機会に、新しくなった1階和室をご利用ください！

藤江校区まちづくり協議会の公式LINEアカウント「友だち募集中！」

藤江校区まちづくり協議会

編集後記

「藤江のまちだより」第19号をお届けします。下半期はイベント盛りだくさんです。年明けの学芸会も楽しみですね。新しい活動が増える藤江のまち。地域の皆さんにもっと藤江のまちを好きになってもらえるように、情報発信していきたいと思っています。（編集委員一同）

安全安心部

部長 東根 一彦

地域住民が住みやすい安全安心なまちづくりを目指しています。

【現在の取組み】

- 通学路の安全対策
下校時のスクールガードと青パト月に3回、校区パトロールを継続して実施しています。
- 防犯カメラ新設
青龍神社南
藤江川沿いの三角地
10月20日完成

【今後の予定】

- 2026年2月
防犯講演会を開催予定。

生活環境部

部長 西 俊哉

生活環境部では、浜の日の清掃活動以外にも、10月、11月に「明石市環境基本計画パートナーシップ協議会エコウィング明石」と協力して、小学校の児童と一緒に自然保護活動の座学や植物観察、外来種植物の清掃活動、藤江の海の干潟の生き物の観察などに積極的に参加、協力も行っています。

藤江の海の自然保護を世代を超えて守っていきましょう!!

検索

まちナビAKASHI
<https://a-machi.jp/fujie/>

藤江小学校区欄でまち協の活動を掲載。各種団体やサークル活動も受け付けます。

問合せ先：藤江校区まちづくり協議会（藤江コミセン内）
TEL：078-939-4900 mail：fujiekkko@gmail.com

11月12日(水) 藤江小学校で「まち協防災教室」を開催しました。



今年度も4年生1組から4組迄の各クラスを廻り、まず藤田防災本部長より「藤江校区の防災の取組」をパワーポイントで、続いて大野会長より「今崎野自治会の共助の取組」を一昨年1月NHKで放映されたビデオで説明。最後は藤井防災相談役の「まとめの講話」で終了しました。子どもの頃からの防災教育、命を守る教育の大切さを強く感じました。



9月27日(土)と28日(日)の両日、市民救命士講習会を実施しました。

講習会には2日間で25名が受講しました。

救急車到着までの8～9分間、心臓マッサージで命を繋ぎ、AEDを使用することで社会復帰率が上がります。一次救命処置(心肺蘇生とAED)講習を受講することは大切な家族の命や身の回りの人々を救う備えです。

その場に居合わせた場合に躊躇なく救命処置を行うためにも、心臓マッサージやAEDの講習会を定期的に開催し体験を繰り返すことが大切です。まち協は今後も継続して取り組めます。



藤江小学校6年生の家庭科授業で3日間、地域の有志延べ12名がアシスタントを務め、修学旅行のナップサック制作に協力しました。



9/12 若林公民館



11/18 別所公民館

続・高年クラブでフレイルチェック会 (校区フレイルサポーターの会)

前号に続き、明石医療センター吉田先生と各公民館に出向き、「地域を支える、地域が支えるフレイル予防」をテーマにフレイルチェック会を開催。サポーターのみなさんも大活躍。



9/9 藤が丘公民館

★「松江公園」★
～みんなで～
松江公園に年中・年少組で行きました。晴天の中、眼下にはきらきらの海、遠くには明石大橋という最高のロケーションで、鬼ごっこをしたり、遊具で遊んだり、ラムネを食べたり…開放的な気分になった子供達は、ついにこんもりとした山の頂上に寝そべって、四方八方にごろごろと転がり降りはじめました。



鉄棒にも繋がる回転運動は、主に幼児期に育つ運動です。どうにか幼稚園の遊びの中で経験させたいと思っていました。このように自然発生的に出てくるのは一楽しいひと時でした。

★「6年修学旅行」★
～広島・宮島～
藤江つ子をいつも応援していただき、心から感謝しています。ありがとうございます。
小春日和の中、藤江つ子がこれまでで《人》《もの》《こと》を大切に生活してきたことがよく現れた修学旅行でした。
平和学習の中で、語り部の方から大切なメッセージを受け取りました。
講話が終わったとたんに、自然と何人もの藤江つ子が「ありがとございまして」とお礼の言葉を伝えにその方のもとに集まりました。
広島の中で出会った《人》《もの》《こと》を大切に想いを寄せながら活動することができました。その姿は最高学年としてもとても立派でした。



から大切なメッセージを受け取りました。
講話が終わったとたんに、自然と何人もの藤江つ子が「ありがとございまして」とお礼の言葉を伝えにその方のもとに集まりました。
広島の中で出会った《人》《もの》《こと》を大切に想いを寄せながら活動することができました。その姿は最高学年としてもとても立派でした。

楽しく学んだ防災訓練 防災本部長 藤田 章二

校区防災訓練



「フレイル予防で防災力アップ!!」のコーナーや車いす体験、ゲーム感覚で防災クイズなど、盛りだくさんの訓練を実施することができました。
更に、今年初めての試みとして、望海中学校の吹奏楽部にも出演いただき華を添えていただきました。最後に炊き出し訓練で作った豚汁も大好評で、無事に終了しました。災害は忘

11月23日、藤江小学校で防災訓練を行いました。消防局、校区消防団、ボランティアさん、本部役員、一般参加者、総勢280名の参加をいただき、水消火器的あてゲーム、避難訓練など遊び感覚での楽しい訓練、また応急処置、AED取扱いなどの訓練、体育館では明石医療センターの吉田先生ご指導による「フレイル予防で防災力アップ!!」のコーナーや車いす体験、ゲーム感覚で防災クイズなど、盛りだくさんの訓練を実施することができました。



れたところにやってくると思います。訓練は忘れないように少しずつ内容を変えながらも継続したいと思っています。今後とも地域防災推進のため、ご協力をよろしくお願いいたします。

地域交流部

ウォーキング大会

部長 青野 耕三



「小雨から始まりお天気もかいふく、途中のキャンデーの甘さサイコー」等の感想もいただき、11時過ぎには事故もなく全員完歩されました。
当日参加の方も含めて34名(5kmコース22名、3kmコース12名)の方が小雨も上がった藤江海岸をウォーキング。
いさつと「がんばろうーエイエイオー」の掛け声とともにスタート。
大会を開催。小雨の中、9時前から参加者が集まり当協議会の大会より大野会長よりあいさつと「がんばろうーエイエイオー」の掛け声とともにスタート。



小雨模様の10月26日(日)「2025藤江ウォーキング大会」を開催。小雨の中、9時前から参加者が集まり当協議会の大会より大野会長よりあいさつと「がんばろうーエイエイオー」の掛け声とともにスタート。

～藤江のきれいな海辺で、たのしく遊ぼう♪～

健康福祉子育て部

部長 藤原 真由美

お天気にも恵まれ、51名の参加者の皆さんと楽しい時間を過ごすことができました。

藤江コミセン下の海辺では、色々な大きさのシャボン玉がたくさん飛んで美しかったです。



宝さがしでは、キレイな石を掘り当てて素敵なペイントで自分だけの宝ものを作りました。

コミセンで来年の干支のミニ色紙を作り、おしゃべりやティータイムを楽しみながら、参加者の皆さんが、自由に楽しんで世代を超えて交流しました。

来年も、楽しいイベントでお会いしましょう♪

